

水道料金について

答 申 書

令和7年12月22日

半田市水道料金等審議会

令和7年12月22日

半田市長 久世 孝宏 様

半田市水道料金等審議会
会 長 千 頭 聡

水道料金について（答申）

令和7年6月25日付け、7半下水第509号で諮問のありました水道料金について、当審議会において慎重に審議した結果、下記のとおり答申します。

なお、水道料金の改定時期については、社会情勢を踏まえたうえで、慎重に判断されることを要望します。

1 はじめに

半田市水道事業は、昭和4年2月に創設され、5期の拡張事業を経て、市の発展に伴う水需要の増加に対応しながら、半田市全域において、安定した水道水の供給ができるよう事業運営に努めてきた。

しかし、近年は人口減少に伴い、水道の使用量が減少しており、料金収入も減少し続けている。一方で、県営水道の料金改定に伴う受水費の値上げや燃料費を始めとする物価の高騰、老朽管更新などに伴う費用の増加が見込まれることから、水道事業の経営は厳しい状況にある。

当審議会では、市長からの諮問を受け、水道事業の現状を踏まえたうえで、将来にわたって安定的にサービスを提供できる体制を確保できるよう、水道料金の改定について、慎重な審議を行った。

2 答申内容

「水道事業の持続的な安定経営の実現」のために、引き続き事務効率化や広域連携などによる経費削減と、施設の耐震化や改築更新、維持管理に取り組むことを前提に、次のとおり改定すべきである。

(1) 水道料金の現状と基本的な考え方

- ① 給水人口の減少や節水型機器の普及などの水需要の構造変化による有収水量の減により、水道料金収入は減少傾向にある。
- ② 収益的収支の見通しは、県営水道の料金値上げに伴う受水費の増加や燃料費を始めとする物価高騰の影響により、悪化していくとみられる。
- ③ 資本的収支の見通しは、計画的に耐震化を進めてきたことにより、重要給水施設への管路を始めとする基幹管路の耐震化率は 88.5%と高い水準である。しかしながら、今後は、旧土地区画整理区域内などに布設された法定耐用年数を経過した老朽管の更新を計画的に行う必要があり、収支は悪化していくとみられる。
- ④ 広域連携や DX の推進等によって事業の効率化を図り、さらに経営の基本方針を達成するための料金改定を目指すべきである。

(2) 改定の前提条件（別添資料2のとおり）

- ① 経営の基本方針
水道施設の計画的な改築・更新
純利益の確保（料金回収率 100%以上）
内部留保資金（13 億円）の確保

- ② 水道料金算定期間の設定
令和 7 年度～令和 16 年度
- ③ 平均改定率
22.4%

(3) 料金体系

今回の改定における水道料金体系は、安定かつ持続可能な水道事業経営を行うため、以下の考え方にに基づき算定することが妥当である。

なお、改定後の料金体系案は別添資料 4 のとおりである。

- ① 現行の料金体系である口径別基本料金、逦増型水量料金の二部料金制を踏襲する。
- ② 公益社団法人日本水道協会が策定した水道料金算定要領に基づく、標準的な配賦への移行を目指す料金体系とする。
- ③ 基本料金の算定にあたっては、需要家費、変動費、固定費から成る総括原価のうち需要家費は基本料金へ全額を配分し、変動費は水量料金へ全額を配分した上で、固定費の基本料金への配分率を現行料金体系の 36% より高める。
- ④ 水量料金の算定にあたっては、将来的に均一料金を目指すため、現行料金体系の 6 段階を 5 段階に改め、逦増度を現行の 5.625 より緩和する。

(4) 料金体系の改定理由

今回の改定において、次のとおり改定することは妥当と考える。

市民の日常生活に必要不可欠なインフラである水道サービスを将来にわたって提供するには、安定した水道料金収入の確保が必要である。計画的な改築・更新をしながら安定したサービスを維持し、純利益の確保（料金回収率 100% 以上）及び内部留保資金 13 億円の確保が達成できるように、平均改定率は 22.4% が妥当である。

また、将来の有収水量減少に備え、より安定した水道事業経営に取り組むうえで、固定費の基本料金への配分率は 100%、水量料金は均一料金を、漸進的に目指していく必要がある。

今回の料金改定では、水道料金のうち基本料金の配分を高めることで、収益の安定化を図ることができる。

現在の半田市の水道料金体系は、逦増度が近隣事業体と比較しても高く、大口使用者に依存している。水量区分を 6 段階から 1 段階減らして 5 段階にすることで将来的に均一料金を目指すことを可能とする。

3 附帯意見

- (1) 持続的に安定した水道事業経営を行っていくために、水需要の構造変化を踏まえた適切な水道料金体系となっているか、適宜、モニタリングを実施するとともに、新たな収益の確保や、広域連携、DXの導入等による事務効率化などに基づく費用削減に引き続き取り組むこと。
- (2) 災害など非常時に早期に復旧ができるよう、今後も基幹管路を中心とした耐震化を速やかに進めるとともに、安定した水道水の供給のために、老朽管の更新に計画的に取り組むこと。
- (3) 安心して安全な水の供給を担う水道施設を将来に渡って適切に管理するために、収支のバランスを保ちつつ、資金計画や予算管理を行うこと。
- (4) 今後の料金改定の目標については、半田市にかかる経営の基本方針を達成しながら、基本理念である「安心・安全な水をいつでも、どこでも、いつまでも」を達成するため、定期的に収支計画の見直しや料金改定の検討を実施すること。

4 附属資料

- 【資料①】 半田市水道料金等審議会委員名簿及び審議会開催日程等
- 【資料②】 経営方針を達成するには
- 【資料③】 財政シミュレーション（料金改定 22.4%）
- 【資料④】 新料金体系（案）
- 【資料⑤】 主な使用水量における改定後料金及び、現行料金との差

半田市水道料金等審議会委員名簿

構成	所 属 ・ 役 職	氏 名
会長	日本福祉大学 教授	ちかみ さとし 千頭 聡
副会長	愛知工業大学 教授	まるやま やすし 丸山 恭司
委員	近藤敏通会計事務所	こんどう としみち 近藤 敏通
委員	知多信用金庫 理事	さかきばら えいじ 榊原 英治
委員	半田商工会議所 専務理事	こやなぎ あつし 小柳 厚
委員	半田青年会議所	さかきばら ふとし 榊原 太
委員	社会福祉協議会 常務理事	お の だ やすし 小野田 靖
委員	区長連絡協議会 理事	はんだ まさや 半田 雅也
委員	特定非営利活動法人りんりん 理事長	わたなべ ちえ 渡邊 千恵
委員	公募委員	おおつぼ しげお 大坪 成生
委員	公募委員	うちだ ともや 内田 智也
委員	公募委員	ほしの ひろみ 星野 弘美

●水道料金等審議会開催日程等（上水道課分）

	開催日時	開催場所
第1回	令和7年 6月25日（水）19時	大会議室
第2回	令和7年 9月10日（水）19時	庁議室
第3回	令和7年11月 5日（水）19時	庁議室
第4回	令和7年11月26日（水）19時	庁議室
第5回	令和7年12月10日（水）19時	庁議室

【経営方針を達成するには】

○平均改定率の決定方法

- ・ 純利益の確保（料金回収率100%以上）
- ・ 内部留保資金13億円の確保

○目標年度

- ・ 経営戦略の計画期間（～令和16年度）

⇒平均改定率22.4%

ケース	平均改定率	料金回収率(%) (目標：100%以上)										内部留保額(億円) (目標：13億円以上)									
		R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
現行料金	—	104.0	98.3	96.8	89.7	93.0	91.5	90.1	88.7	83.3	86.4	19.1	14.6	11.2	7.9	5.3	2.6	-2.5	-7.7	-14.0	-19.5
改定案	22.4%	104.0	109.3	118.4	109.8	113.9	112.0	110.3	108.6	102.0	105.7	19.1	16.5	17.0	17.5	18.8	19.9	18.6	17.2	14.7	13.0

*1：料金改定は、令和8年度下期より実施とする。

収益的收入・支出

項目			2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
			R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
収益的収支	収入	給水収益	1,760,116	1,574,514	1,709,683	1,725,164	1,736,240	1,918,955	2,115,350	2,100,331	2,095,078	2,090,187	2,087,134	2,077,265	2,072,796	2,068,630
		長期前受金戻入	193,633	190,846	188,426	189,643	180,259	173,720	167,313	161,035	154,885	148,861	142,959	137,179	131,517	125,973
		その他収益	164,065	293,189	151,372	144,206	132,263	132,263	132,263	132,263	132,263	132,263	132,263	132,263	132,263	132,263
		収入計	2,117,815	2,058,549	2,049,481	2,059,013	2,048,761	2,224,937	2,414,925	2,393,629	2,382,226	2,371,310	2,362,356	2,346,706	2,336,576	2,326,865
	支出	受水費	936,916	932,676	930,283	957,835	954,806	1,007,045	1,006,437	1,002,494	1,000,385	998,364	996,981	993,950	992,061	990,232
		減価償却費	518,673	520,095	525,021	536,053	544,255	562,422	581,756	601,652	618,056	635,247	652,712	670,450	688,460	706,740
		資産減耗費	14,992	15,867	12,824	26,715	14,886	14,886	14,886	14,886	14,886	14,886	14,886	14,886	14,886	14,886
		支払利息	10,735	7,524	5,113	8,130	6,762	10,176	11,569	15,919	18,008	21,515	24,985	24,052	23,118	22,184
		その他費用	370,621	355,364	418,653	431,791	341,546	348,043	351,944	452,989	357,134	359,729	362,324	364,919	465,964	370,109
		支出計	1,851,937	1,831,526	1,891,894	1,960,524	1,862,254	1,942,572	1,966,593	2,087,941	2,008,470	2,029,742	2,051,889	2,068,257	2,184,489	2,104,152
	差引(当年度純損益)		265,878	227,023	157,587	98,489	186,507	282,365	448,333	305,688	373,756	341,568	310,467	278,449	152,087	222,713

資本的收入・支出

項目			2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
			R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
資本的収支	収入	企業債	-	-	349,800	-	227,500	113,100	253,200	140,200	211,100	213,100	-	-	-	-
		工事負担金等	23,471	54,105	25,411	173,400	156,333	77,084	66,299	155,316	99,567	99,567	99,567	99,567	99,567	99,567
		収入計	23,471	54,105	375,211	173,400	383,833	190,184	319,499	295,516	310,667	312,667	99,567	99,567	99,567	99,567
	支出	建設改良費	336,643	532,158	577,769	653,835	1,043,066	1,088,626	1,109,187	964,021	993,510	1,002,065	1,010,620	1,019,175	1,027,729	1,036,284
		企業債償還金	96,433	81,155	66,036	62,578	55,501	46,638	41,114	40,151	40,335	43,163	50,267	50,267	50,267	50,267
		支出計	433,076	613,313	643,805	716,413	1,098,567	1,135,264	1,150,301	1,004,172	1,033,845	1,045,229	1,060,887	1,069,442	1,077,996	1,086,551
	差引(不足額)		-409,605	-559,209	-268,594	-543,013	-714,734	-945,080	-830,802	-708,656	-723,178	-732,562	-961,320	-969,875	-978,429	-986,984

給水原価(円)	120.69	121.37	130.20	133.42	129.91	137.50	139.67	150.72	145.30	147.80	150.23	152.71	162.76	157.10
供給単価(円)	131.03	119.18	131.96	133.45	135.16	150.30	165.44	165.44	165.44	165.44	165.44	165.44	165.44	165.44
料金回収率(%)	108.6%	98.2%	101.4%	100.0%	104.0%	109.3%	118.4%	109.8%	113.9%	111.9%	110.1%	108.3%	101.6%	105.3%
内部留保資金残高(千円)	1,842,915	1,876,026	2,134,178	2,062,779	1,913,433	1,654,307	1,701,167	1,753,702	1,882,337	1,992,616	1,866,401	1,723,132	1,468,618	1,300,000

■新料金体系（案）

（税抜、1ヶ月）

基本料金			
口径区分	新	旧	増減額
13mm	950	510	440
20mm	1,050	710	340
25mm	3,060	2,070	990
30mm	4,615	3,120	1,495
40mm	9,605	6,480	3,125
50mm	15,780	10,680	5,100
75mm	42,090	28,440	13,650
100mm	81,585	55,080	26,505
150mm	207,430	140,000	67,430

水量料金			
水量区分	新	旧	増減額
10m ³ まで	50	40	10
11から20m ³ まで	85	85	0
21から30m ³ まで	130	130	0
31から50m ³ まで	170	135	35
51から100m ³ まで	220	170	50
101m ³ 以上	220	225	▲ 5

主な使用水量における改定後料金及び、現行料金との差

(2か月:税抜)

口径 水量	13		20		25		30		40		50		75		100		150	
	改定後	差	改定後	差	改定後	差	改定後	差	改定後	差	改定後	差	改定後	差	改定後	差	改定後	差
0	1,900	880	2,100	680	6,120	1,980												
10	2,400	980	2,600	780	6,620	2,080	9,730	3,090	19,710	6,350								
20	2,900	1,080	3,100	880	7,120	2,180	10,230	3,190	20,210	6,450								
40	4,600	1,080	4,800	880	8,820	2,180	11,930	3,190	21,910	6,450	34,260	10,400						
60	7,200	1,080	7,400	880	11,420	2,180	14,530	3,190	24,510	6,450	36,860	10,400						
100	14,000	2,480	14,200	2,280	18,220	3,580	21,330	4,590	31,310	7,850	43,660	11,800	96,280	28,900				
200	36,000	7,480	36,200	7,280	40,220	8,580	43,330	9,590	53,310	12,850	65,660	16,800	118,280	33,900	197,270	59,610		
400	80,000	6,480	80,200	6,280	84,220	7,580	87,330	8,590	97,310	11,850	109,660	15,800	162,280	32,900	241,270	58,610		
1000			212,200	3,280	216,220	4,580	219,330	5,590	229,310	8,850	241,660	12,800	294,280	29,900	373,270	55,610	624,960	137,460
1500					326,220	2,080	329,330	3,090	339,310	6,350	351,660	10,300	404,280	27,400	483,270	53,110	734,960	134,960
2000									449,310	3,850	461,660	7,800	514,280	24,900	593,270	50,610	844,960	132,460
3000											681,660	2,800	734,280	19,900	813,270	45,610	1,064,960	127,460
4500													1,064,280	12,400	1,143,270	38,110	1,394,960	119,960

※赤枠は各口径の代表的な水量区分